

人工膝関節全置換術(TKA)を受けられる患者さんへ

患者ID











主治医

担当医

フリガナ

患者名

受持看護師

	手術当日（帰室してから）	術後1日目	術後2-9日目	術後10-退院
目標	鎮痛剤を使用し、痛みをコントロールできる。 安静を守ることができる。	鎮痛剤を使用し、痛みをコントロールできる。	歩行器歩行ができる。	杖歩行ができる。 リハビリで階段の昇り降りができる。
安静度	手術後はベッド上安静です。ベッドは90度まであげることができますが、看護師に介助を依頼してください。足の腫れを予防するためにスポンジの台に足を乗せます。腰の痛みなどある場合は看護師に遠慮なく声をかけて下さい。	点滴に注意して、歩行器で歩くことができます。	歩行器で歩くことができます。	術後10日目より歩行器からT字杖に変更します。
治療処置	アイシングの機械で手術した足を冷やします。	創には防水の絆創膏を貼っています。術後から毎日観察を行っていきます。 アイスノンで創を冷やします。	アイスノンで創を冷やします。 術後7日目にストッキングを外します。	手術後12日目に抜鉤します。
輸液内服薬	持続的に点滴をします。 	朝より、手術前に飲んでいて薬を再開して内服します。痛み止めの内服を開始します。 血栓を予防するための内服を14日間行います。点滴は夕方には終了します。 	術後6日目より痛み止めの内服が頓用になります。看護師が検温時に内服した時間を確認するので覚えておいて下さい。 薬剤師が自己管理に向けて薬剤指導を行います。	退院に向けて薬剤師が内服薬の説明や服薬方法などについての薬剤指導を行います。
検査	血液検査を行います。	血液検査を行います。	術後6日目にCT、術後7日目にレントゲンの検査を行います。 術後3日目・7日目に血液検査を行います。	術後11日目に血液検査を行います。
リハビリ	 何でもご相談ください	ベッド上での運動を開始します。 血栓予防や足の筋力を保つために足首を動かして下さい。	日曜日・祝日のリハビリはお休みです。 個人で病棟で頑張りましょう。 術後2日目にリハビリテーション部を受診し本格的に運動を開始します。 	リハビリテーション部で床からの立ち上がりや、階段の昇り降りの練習をします。 
食事	当日は食事を摂ってはいけません。	朝、お腹の動きが良ければ(ガスが出れば)水分を摂ったり、食事ができます。 おかゆを希望される方はお申し出下さい。	普通食または治療食となります。 	
清潔		看護師が体を拭きます。	術後3日目からシャワーを浴びることができます。 	
排泄	手術室より、尿の管が入って帰ってきます。	尿の管を抜いてトイレに行くことができます。		
説明	医師より手術についての説明があります。		転院や退院の方向性について主治医からの説明があります。 転院や退院を考えて、日常生活動作や運動について説明します。	
その他			保険関連の入院証明書などの書類は病棟事務員に渡し てください。	退院おめでとうございます！ 